

# 大阪モノレールの 「安全」そして「安心」

## 地震時の列車運行

No.4

### 地震の検知

大阪モノレールでは、気象庁からの緊急地震速報の受信と実際の地震動を計測するための地震計を導入しています。

これらにより地震情報をいち早く入手して対応することにより、安全確保に努めております。



▲ 緊急地震速報



▲ 地震計

### 地震時の列車運行

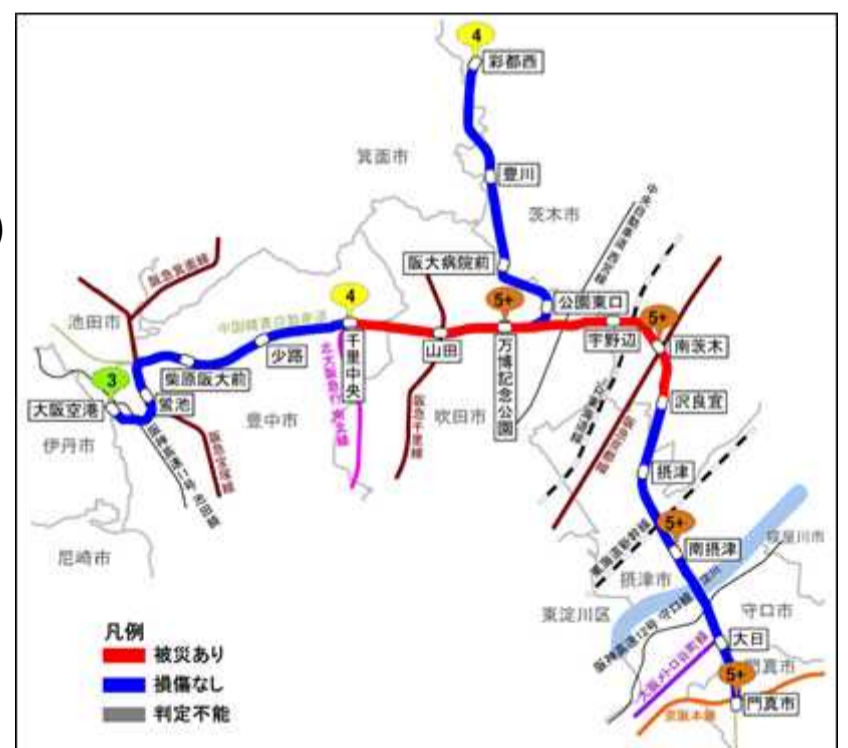
(地震発生時の運行は、安全を最優先として次のように対応します。)

- ① 運転士が強い地震を感知したときは直ちに列車を停止します。また、震度4以上の地震の場合は、運転士の判断のほか運輸指令による全列車の停止措置を行います。
- ② 列車が駅間に停車した場合には、地震による揺れが収まった後、最寄り駅まで安全を確認しながらの徐行運転を行います。
- ③ 運行再開は構造物（駅舎、線路）、各種設備（信号設備、電気設備、駅設備等）の安全を確認してから行います。

### 地震被災度推定システム

大阪北部地震の際に発生させてしまった長期にわたる運行の停止という事象から、新たに地震被災度推定システムを設けます。(2022年度完成予定)

地震被災度推定システムとは、震度4以上の地震が発生した場合、各地点に設置している7つの地震計からの情報等を基に、支柱、支承及び車両の台車枠の被災度を推定します。その推定結果を踏まえ、発災直後の車両移動の判断を行うとともに、点検箇所を重点化することで点検時間の短縮を図り、早期に運行を再開できるよう努めて参ります。



▲ 地震被災度推定システム (サンプル画像)